

2025年7月1日

PRESS RELEASE

報道関係者各位

コクー株式会社

コクー、現場視点でDXを支援する「DXコンサルティング事業」を開始。“伴走型ボトムアップコンサルティング”で企業のDXを実現する

人財×デジタル事業で社会のDXを支援するコクー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：入江 雄介）は、2025年7月1日(火)にDXコンサルティング事業を開始いたしました。本事業の責任者として、当社執行役員の田部井 正が事業部長に就任いたします。

多くの企業が直面する「DXに取り組みたいが、何から手をつければよいか分からない」という課題に対し、コクーは現場の「気づき」を起点とした独自の「伴走型ボトムアップコンサルティング」を提供します。このアプローチを通じて、企業のDX実現と業務変革により、持続的な企業価値向上に貢献してまいります。

現場視点でDXを支援する
「DXコンサルティング事業」
を開始しました

DXは導入する時代から、現場と創る時代へ。



■DXコンサルティング事業開始の背景と経緯

国内DX市場は、2030年に向けて約2倍（8兆円規模）に成長すると予測されています。これは多くの日本企業がDXの重要性を認識し、DXに積極的に投資を進めていることを表しています。しかしながら、多くの企業がDXに取り組む一方で、期待する成果を実感できないという課題に直面しています。特に、「どこから手をつけていいかわからない」（※1）、また「導入したSaaSツールを使いこなせない」（※2）といった声は後を絶ちません。コクーは、この課題の根源が、高尚な戦略やデジタルツールの導入そのものにあるのではなく、それを現場で実行・定着させる「ラストワンマイル」にあると分析。DXにおける「ラストワンマイル」とは、策定した戦略や導入したデジタルツールが、実際に現場の業務に組み込まれ、従業員が使いこなす、そこから真の価値が生まれるまでの最終段階を指します。この最後の、しかし最も重要なプロセスが滞ることで、多くの企業がDXの恩恵を十分に受けることができずにいます。

現場を深く理解したコクーの「DX人財」が、お客様に「伴走」し、ボトムアップで変革を推進するアプローチこそ、企業のDXを真に実現し、成果を生み出すことができると確信し、本事業部の設立に至りました。

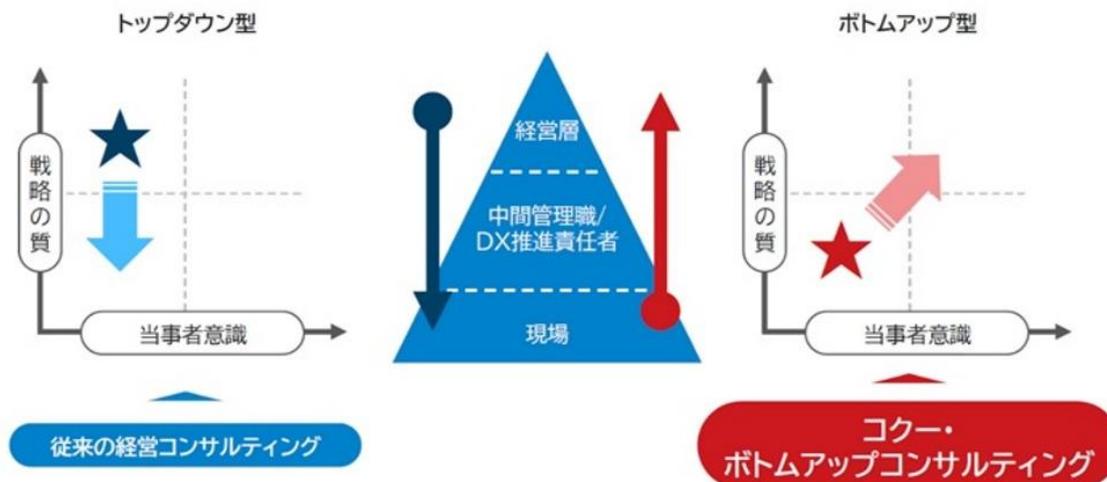
※1 出典：株式会社Hubble「契約業務のDX推進状況と課題に関する実態調査」2023年3月

※2 出典：テックタッチ株式会社「【2024年版】大企業のSaaS活用に関する実態調査」

■コクーが提唱する「伴走型ボトムアップコンサルティング」について

どれだけ優れた戦略を立てても、現場の実行力が伴わなければ成果は出ません。コクーが提唱する「伴走型ボトムアップコンサルティング」は、従来のトップダウン型とは一線を画し、現場の当事者意識と実行力を最大限に引き出すことで、結果として高い生産性を生み出すアプローチです。

コクーは2019年の設立以来、「インフラ女子(R)」「EXCEL女子」「BI女子(R)」「デジマ女子(R)」「RPA女子(R)」「AI女子(R)」等といったサービスを通じて、現場の業務に寄り添ってまいりました。この「伴走型」のサービスで培ってきたノウハウこそが、コクーの最大の強みです。



▲コクーが提唱する「伴走型ボトムアップコンサルティング」

■DX コンサルティングサービス概要

コクーのDX コンサルティングは、お客様のDX化のフェーズに合わせて、課題発見から業務整理といったプロセスデザイン、スキル装着のための研修・OJT、そして業務を標準化し「BPaaS センター」での安定運用まで、End-to-End で支援するサイクルを提供します。お客様の状況に応じて、必要なサービスを柔軟に組み合わせることで、最適なソリューションを構築します。

<3つの支援ステップ>

企業のDXを進めるには、現場のリアルな課題を見つめ直し、実行可能な戦略に落とし込むプロセスが欠かせません。「現状を正しく把握すること」「意味ある戦略を描くこと」「無理のない実行支援を行うこと」に重きを置き、企業のDX推進を力強く後押しします。

現状分析	戦略策定	実行支援
業務フローや組織構造、現場の声を丁寧にひも解き、DX推進の障壁となる構造的・文化的な課題を可視化します。	“現実解”としてのDXプランニング 現場視点と経営視点のバランスをとりながら、無理のない・意味のあるDX戦略を共創します。	現場とのコミュニケーション設計、業務設計、人材育成、プロジェクトマネジメントまで、企業特性に応じて柔軟にサポートします。

▼DX コンサルティング事業 サイト : <https://dx-consulting.cocoo.co.jp>

■DX コンサルティング事業開始に向けたコメント

・コクー株式会社

執行役員 / AI 事業部 RPA 事業部 DX コンサルティング事業部 事業部長

田部井 正

2035 年に 384 万人もの労働力が不足すると言われる今、その解決策として企業の DX が急務となっています。

しかし、「DX に悩む企業は多く、まず一歩目がわからない」「それができる人がいない、雇う余力もない」といった切実な声を、私たちは数多くお伺いしてきました。

この課題に対し、私たちは RPA や AI といったインテリジェントツールを活用し、まずはデジタルイゼーションから DX への一歩を踏み出すべきだと考えます。そして、その一歩を、「インフラ女子(R)」「EXCEL 女子」「BI 女子(R)」「デジマ女子(R)」「RPA 女子(R)」「AI 女子(R)」をはじめとする、これまでコクーが培ってきた『伴走型 DX 人財支援サービス』のノウハウを最大限に活用し、支援してまいります。

DX は、“導入”する時代から、“現場と創る”時代へ。

変革は、いつも現場から。その「気づき」に、伴走し、成果へつなげます。

新設する DX コンサルティング事業部は、この信念のもと、お客様の現場にある小さな「気づき」を、確実な「成果」へとつなげる一番の理解者・伴走者となります。この一步一步の積み重ねが、日本の DX を確実に前に進め、ひいては社会全体の課題解決に貢献できるものと、固く信じております。

■コクー株式会社について

コクー株式会社は、労働人口減による人手不足を「人財」×「デジタル」で解決し、企業の成長・発展ならびにより良い社会に貢献することを目的に様々なサービスを創造し提供。

「デジタルの力でダイバーシティ&インクルージョンがあたりまえの社会を創る」というパーパスを掲げ、そのステップ 1 として、すべての女性が様々なライフステージにおいて手に職をつけてイキイキ働ける社会をつくるために、日々挑戦をし、女性活躍推進企業 No.1 を目指しています。

また、2023 年に策定した長期経営計画「VISION2030」においては「ダイバーシティ&インクルージョン」「地方創生」「業務提携」を重点テーマとして取り組み、『DX 人財輩出企業 No.1～日本の生産性向上を実現し、誰もがイキイキ働ける社会をつくる～』を実現してまいります。

社名	コクー株式会社（英記 COCOO Corp.）
所在地	【東京本社】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29帝国書院ビル5階
設立	2019年2月6日
資本金	5億5百万円（資本準備金含む）
代表者	代表取締役CEO 入江 雄介
事業内容	<人財×デジタル事業> <ul style="list-style-type: none"> ・ DXコンサルティング事業 ・ EXCEL女子事業 ・ データサイエンス事業 ・ RPA事業 ・ AI事業 ・ デジタルマーケティング事業 ・ ITインフラ事業 ・ エデュケーション事業
Webサイト	https://cocoo.co.jp/
問い合わせ先	TEL:03-3527-1167（代表）

以上

同日（2025年7月1日）に「エデュケーション事業」開始に関するプレスリリースを発表いたしました。

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000095.000055329.html>

＜本件に関するお問い合わせ＞

コクー株式会社

【報道関係者の問い合わせ先】

広報グループ 担当：深町 麻希

TEL:080-7681-9473（携帯）、03-3527-1167（代表） MAIL: prg@cocoo.co.jp

【サービス利用に関する問い合わせ先】

DX コンサルティング事業部 担当：営業担当

TEL: 03-3527-1167（代表） MAIL: sd-dept@cocoo.co.jp